

ワクチン接種を
ご検討ください

新型コロナウイルスワクチンのお知らせ

【武田社ワクチン（ノバボックス）の接種】

▼接種日 12月18日（月）

▼予約受付期限 12月13日（水）

▼対象 12歳以上で、1・2回目接種または令和5年秋開始接種の対象の人

※12月18日が1回目接種の場合は、2回目の接種は別のワクチンを接種することとなります／令和5年秋開始接種の対象の人は、接種日の時点で、前回の接種日から6カ月以上経過している必要があります。

▼接種場所 鳴海病院（品川町）

▼申し込み方法 接種券を手元に準備の上、弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターへ電話で予約を。

▼注意事項

◎本ワクチンの有効期限（接種に活用して差し支

えない期限）は、今年の12月25日までと国が定め、同日をもってワクチン供給を終了する旨がメーカーから示されているため、12月18日が市内での最終接種日となります。

◎本ワクチンは、mRNA ワクチンに含まれる成分へのアレルギーがある等、何らかの理由で他のワクチンを接種できない人も接種できるワクチンです／令和5年秋開始接種で主に使用しているオミクロン株 XBB.1.5 対応1価のワクチンとは異なり、従来株に対応したワクチンです／オミクロン株に対応したワクチンではありませんので、ご注意ください。

■問い合わせ・申込先 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター（☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み）

暮らしの Information

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくはホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

イベント

鳴海要記念陶房館の催し

【津軽中学校美術部展】

▼とき 12月9日（土）～14日（木）の午前9時～午後4時
※12日（火）は休館／最終日は午後3時まで。

【イラストワークショップ】

12月は「クリスマス」です。
▼とき 12月9日（土）・23日（土）の午後1時～3時
▼講師 さきやすゆきさん（絵本作家）
▼参加料 1,800円（飲み物付き）
▼持ち物 使用したい画材
※事前の申し込みが必要。

【ごぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 12月10日（日）・24日（日）の午前10時～午後3時
※体験受け付けは午後2時30分まで。
▼講師 岩木かぢやらず会
▼体験料 250円～（コースターほか）

【つまみ細工づくり】

クリスマスローズのブローチ

を作ります。

▼とき 12月16日（土）・17日（日）、午前10時～午後1時

▼講師 NATSUKO MIYA KOSHI さん

▼定員 各日10人

▼参加料 3,500円（さらに喫茶メニューから1品の注文が必要）

※事前の予約が必要。

【ピンクに染めよう～りんご染め】

シルクストールを染めます。

▼とき 12月22日（金）、午前10時～11時

▼講師 佐藤芳子さん

▼定員 10人

▼参加料 3,200円（飲み物付き）

▼持ち物 手袋、エプロン

※事前の予約が必要。

●鳴海要記念陶房館（賀田字大浦、☎82-2902、火曜日は休み）

柴田学園大学生生活創生学部 こども発達学科 わくわくカレッジ

▼とき 12月9日（土）、午前10時30分～正午

▼ところ 柴田学園大学（清原1丁目）

▼講座名と講師 「つくってかざろう！～クリスマスアドベントカレンダー～」吉田裕美子さん（こども発達学科准教授）

▼対象 親子＝20組（先着順）

▼受講料 無料

▼持ち物 上履き

▼申し込み方法 電話またはEメール（氏名・電話番号・参加人数・子どもの年齢を明記）で申し込みを。

●柴田学園大学地域資源活用研究センター（藤田さん、☎33-2289、E univ_t-shigen@shibata.ac.jp）

緑の相談所

12月の催し

【講習会】

●シクラメン・ポインセチアの管理…9日（土）、午後1時30分～3時30分

▼定員 20人（先着順）

▼参加料 無料

※事前の予約が必要。

●門松作り…16日（土）、午後1時30分～3時30分

▼定員 12人（先着順）

▼参加料 3,000円（材料費として）

※1日（金）～12日（火）に電話で予約を。

【展示会】

●冬の室内植物展

9日（土）～24日（日）

【休館日】

毎週月曜日、12月29日～1月3日

●緑の相談所（弘前公園内、☎33-8737、午前9時～午後5時）

グッド・トイ 2023 in ひろさき

今年度選ばれた優良な玩具を展示。実際に手に触れ自由に遊べます。物づくり体験や雑貨・お菓子の販売も行います。

▼とき 12月9日（土）、午前10時30分～午後5時／10日（日）、午前10時～午後3時

※9日の午前10時30分～正午はシンポジウムを開催。

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階イベントスペースほか

▼参加料 無料

詳細はヒロロスクエアホームページ（<https://www.hiroro-square.jp>）で確認を。

●市民文化交流館（☎35-0154、午前8時30分～午後9時）

白神山地
世界自然
遺産登録
30th
Anniversary

白神山地は 世界自然遺産登録30周年を迎えます

■問い合わせ先 国際広域観光課（☎40-7017）

白神山地の価値

白神山地は、青森県南西部から秋田県北西部にまたがる13万ヘクタールに及ぶ広大な山岳地帯の総称です。このうち、最も良く原生状態が保たれている区域1万6,971ヘクタールが1993（平成5）年12月に日本初の世界自然遺産として登録されました。

白神山地の特徴は、人の影響をほとんど受けていないブナ林が東アジア最大級の規模で分布し、動物の餌となる植物が多く、他の森林と比較して豊富な種類の動物が生息していること。この価値が、地球的に見ても極めて重要であると評価され、世界自然遺産への登録の理由となりました。



▲暗門の滝（第2の滝）

世界自然遺産登録30周年を迎えて

白神山地が縄文時代から現代までその姿を残しているのは、先人たちが大切に守り、次代へ引き継いできたからに他なりません。

今年の12月、白神山地は世界自然遺産に登録されて30周年の節目を迎えます。JR弘前駅から車で1時間ほどで訪れることができる身近な世界自然遺産の白神山地の価値を、改めて意識してみたいはいかがでしょうか。

お祝いの
メッセージ
白神山地魅力発信アンバサダー
南 圭介さん（俳優）

白神山地世界自然遺産登録30周年、誠におめでとうございます。

季節によって、色々な表情がある白神山地の魅力は素晴らしく、僕自身、白神の恵みもたくさん頂く事が出来て本当に感謝しています。これからもこの自然を共に守り、未来へと伝えていきましょう！

